

みんなの夢の創造と実現のために……

# 星のゆめ

下松市観光協会  
会報

VOL. 9

編集・発行／下松市観光協会 発行責任者／近間幸雄 Phone 0833-45-1843



現在の鼎の松  
かなえ

## かなえの松

下松駅の北口から東  
の方に歩いて二分のと  
ころに大きな松があり  
ます。

その木の下には、降  
臨の星を祭ったとい  
う金輪神社があります。

この松は、昔、三株の木だったそう  
で、かなえ鼎の足の形に似ていたので

かなえ鼎の松と呼んだそうです。



市制施行当時の鼎の松  
かなえ

長びく不況と、低金利、株価低迷の影響で多くの企業で前年実績割れがおきている昨今、観光をとりまく経済環境も一段と厳しさを増しているようだ。さりとてすぐに適切な手を打つことも出来ない状況の中、ここらで原点に立ち返る事でこれからの低成長長期にあった観光商品の消費者ニーズが見つかるかもしれない。新しい観光商品が生まれ、そして普及するという事はその商品が社会に要望されているということだろう。そして、それを望んでいる方々を現地まで誘導する、もしくは望んでいると思われる潜在需要を掘りおこす事が簡単にいえば流通からみた観光商品の原点だと思われる。勿論その中には数々の人的、物的サービスが必要な事は言うまでもないが、我々はともすればこの原点から外れた仕事に振り回されているにもかかわらず何か仕事をしているという錯覚に陥りやすい。市況が冷え込んでいる今、ひらめ料理に続く全国へ発信できる観光商品(行事も含む)の普及活動に取り組むチャンスなのかもしれない。

(A)



# 平成10年度 役員名簿

去る、六月五日平成10年度観光協会の総会が開かれ、改選により新役員が決定致しました。

顧問 河村憐次 (下松市長)

山田 宏 (下松商工会議所 会頭)

会長 近間幸雄 (ホテル幾久屋)

副会長 石川乃悟 (周南ツーリスト)

小西矩志 (天城リゾート)

中村隆征 (スーパースニー)

河村尚男 (白狐那カンパニーリクレーション 本町交通)

監事 河村敏雄 (下松市収入役)

辻井 勝 (商工会議所 専務理事)

理事 足立恒夫 (駒屋)

伊藤 勲 (愛隣幼児学園)

大信田俊明 (西友)

岡田憲佳 (岡田印刷)

杉原孝俊 (妙見宮)

田中 孝 (下松漁協)

矢野卓己 (ツルガハマランド)

戸倉 努 (防長交通)

永田憲男 (下松飲食業組合)

永原俊一郎 (NTT徳山)

三池孝道 (あかい坊)

矢倉茂生 (笠戸島ハイッ)

小島場久夫 (日本石油)

清水久義 (下松青年会議所)

山岡喜久吉 (丁A周南)

理事 浜崎捨雄 (下松市文化協会)

藤井 義 (商工会議所 文化観光)

真方靖博 (丁R西日本)

村上基起 (花園八幡宮)

山泉広行 (ヤマガタ電器)

山本和昭 (市経済部長)

山本 博 (旅館業組合)

総務委員長 小西矩志 (天城リゾート)

PR 石川乃悟 (周南ツーリスト)

会報 足立恒夫 (駒屋)

切戸川 山泉広行 (ヤマガタ電器)

公整振 中村隆征 (スーパースニー)

花岡米川 中村隆征 (スーパースニー)

観光推進 中村隆征 (スーパースニー)

下松太鼓 中村隆征 (スーパースニー)

振興会 中村隆征 (スーパースニー)

事務局長 森本雄一 (市経済部次長)

事務局 森重則彦 (市商工観光課)

以上



イカダレース大会運営事務局

井上 克憲

下松市制施行五十周年を記念して笠戸島マリンイカダレースが始まって十年。思い返せば、平成元年八月二十七日の第一回大会は、台風の影響で開催が最も危ぶまれた大会でした。以来、サメ騒動も乗り越え、多くの関係各位の協力を受けながら、平成の年号とともに回を重ね、下松の名物イベントとして定着するまでになりました。

より華やかで楽しめる大会となるよう審査方法もスピード重視の時代から、デザイン、レディース、総合ポイントなど少しずつ変更を加え、ファミリー(ボート)レースも開催

10周年記念  
98笠戸島マリンイカダレース

日時 平成10年8月23日(日)  
開会式 AM 10:30  
スタート PM 12:30

場所 笠戸島はなぐり海水浴場

参加申込先 下松商工会議所内  
マリン課 (下松市汐見町)  
イカダレース運営事務局  
☎ 41-11070

切日 6月25日

するようになりました。さて第十回目の節目となる今回は八月二十三日に開催します。

スタッフ一同、真夏のはなぐり浜で、皆様とお会いできるのを楽しみにしています。参加チームの募集締切は六月二十五日。また、ボランティアで大会運営を手伝っていただくスタッフを六月末日まで募集しています。

女性ボランティア募集中



わしや笠戸のひらめいの。この間の、人間じゃのに「ひらめ」ちゅう人がの、ボランティアでの、えらい頑張つちよるちゅうんでの、スターピアに何やつちよるんか見に行つて来ましたの。「瀬戸内ひらめ一座のチャリティショウ」じゃて。ぎょうさんお年寄り集めての、楽しい舞台してましたの。唄つたり、踊つたり、サーカスしたりしている人も、会場のお客さんもの、みくんな笑顔、笑顔のオンパレードじゃつたいの。年取つての、あんな晴れ舞台に出れるちゅうことは素晴らしいことすの。なんでもどろきましたの。お年寄りに生甲斐与えて、お客さんからの浄財は市の社会福祉に寄付して、「瀬戸内ひらめ」さんて本当に立派な人すの。お年寄りを喰物にした厚生省の役人や老人ホームの理事長に「瀬戸内ひらめ」さんの耳の垢でも飲ませてみたくつくづく思いましたの。皆さんもそう思いませんか。

今年の桜は、例年より開花が早く三月二十八日のオープニングフェスタの時には、三〇四分咲き。四月五日のメイプルフェスタの時には満開、さらに毎年心配される天候にも恵まれる最高の状況の中、今年の桜フェスタが行われた。

私も今年は、真赤なタキシードをまとい、司会のアシスタントをして参加したわけですが、開演前だというのに人の多さにびっくりしました。

九時五十分より始まったメイプルフェスタ、市役所前のステージでは、午前中は音楽を中心としたイベント、午後からは、「さるまわし・ダンス」などバラエティにとんだ企画で進行された。中でもヤスベエのギター演奏はいつもテレビで見ている人とは思えなかった。

OH OH  
 '98 桜フェスタを終えて  
 (有)美容室おか 岡 幸寛



伊賀 守さんのさるまわし

また体育館前では、子供たちが喜ぶ企画が組まれている中、消防車の試乗では、子供達の行列がたえなかった。今や下松の桜は、有名な観光の名所となっています。これからも「くだまつの桜」を守っていききたいと思えます。



華々しくオープニング



'98  
 笠戸島  
 まつり  
 を終えて

笠戸島まつり実行委員長

藤井 義

美しいつじと島の自然を沢山の市民の方々に満喫して頂きたいとの思いからスタート致しましたお祭りも、時を経てご支援ご協力を頂いております各界各層の方々のお陰で、笠戸島まつりとして今日を迎えることが出来ました。早いもので本年は、第二十一回目のお祭りを賑々しく開

催することが出来ました。

これも地域の方々との参画と絶大なご協力に加え、行政、観光協会からのご支援も得て、市民のボランティアの方々のお力添えもあり、すべて善意の結集で楽しく開催出来ましたことに感謝申し上げます。



ミ三四駆大会(笠戸島ハイッ)



うなぎのつかみ取り(大城)

三池孝尚の京都あれこれ

### “単身赴任中”

京都 仁和寺にて

おもいつきりテレビに十年、ラジオかけ込寺に十五年。

楽しい番組に出演させてもらっていましたが、今、古都京都の仁和寺にいます。

四年間、単身赴任することになりました。

秒単位の仕事から、ゆったりと時間も静けさも流れる世界へタイムスリップしました。

今、修学旅行のシーズンで広い境内に中学生の姿が何か印象的です。

生徒たちの素直な笑顔を見てみると、今、「乱れているとか、切れているとか」、社会問題の主人公と同じ中学生とは、とても考えることはできません。

観光の寺で、修学旅行の子供たちに、少しでも仏様のご縁をもつことができれば有難いと話しかけています。

観光のサービスとは、名園を見せるだけでなく、美しい庭をとおして、人と人の心の「ふれあい」だと思います。

マスクミと違って、小さな縁ですが、その一人ひとりの輝く瞳の中に、大きな未来への希望を感じています。

ただ、学業成就や、合格祈願のお守りを少ないおこづかいで買っている姿の中に、現実の厳しさをかいま見るおもいがします。

どうぞ、京都へおいでやす。

あかい坊

名誉住職 三池孝尚



### ●平成10年4月～平成11年3月

### ●観光情報etc●



★5/23~24

春の商工まつり

### 4/5 切戸川桜桜フェスタ

### 8/2 海水浴まつり

(はなぐり海水浴場)



★7/7 7・7・7コンサート (ザ・モール周南)

### 8/23 笠戸島マリンイカダレース

(はなぐり海水浴場)

★7/25 米泉湖サマージャンボリー

★8/中旬 灯ろう流し



今年も楽しい行事を予定しています

★7/17~8/16 海水浴場開き

★8/30 風鎮踊り (妙見宮)



### 9/23 米泉湖音楽フェスタ

★9/下旬 ひらめ等魚介類供養祭

★H11 1/7 大黒市 (妙見宮)

★10/24~25 秋の商工まつり (体育館)

★2/3~4 節分祭 (妙見宮)

★11/3 稲穂まつり (キツネの嫁)



### 事務局だより

四月の異動で商工観光課にかわって早々、桜桜フェスタ、笠戸島まつりと続き、あつという間の二か月でしたが、多くの人と新たな出会いができた苦勞した反面、自分にとって大変有意義だったと思います。何分不慣れで、皆様にご迷惑をおかけすることもありますが、人も街も観光も『元気な下松』のために少しでもお役に立てるよう頑張りたいのでよろしくお願ひします。



(M)

### 編集後記

『星のゆめ』の表紙の写真を、今回からくだまつ今昔物語風に、シリーズ化する事になりました。

第一号は金輪神社です。皆様からの写真がお借りできながり続けていくつもりです。新しい観光協会の役員も決まったことだし、会報『星のゆめ』もリニューアルに向けてスタートしました。ご支援の程よろしくお願ひします。

(A)